

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【公開番号】特開 2001-330452 (P2001-330452A)

【公開日】平成 13 年 11 月 30 日 (2001.11.30)

【出願番号】特願 2001-76752 (P2001-76752)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 C 21/00

G 0 6 T 17/50

G 0 8 G 1/137

G 0 9 B 29/00

G 0 9 B 29/10

【F I】

G 0 1 C 21/00 C

G 0 6 T 17/50

G 0 8 G 1/137

G 0 9 B 29/00 A

G 0 9 B 29/00 F

G 0 9 B 29/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 21 日 (2004.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 1 2】

ここで、回数券情報 6 2 0 は、回数券 I D 6 2 1 と、入り口 I D 6 2 2 と、出口 I D 6 2 3 と、料金 6 2 4 と、残り回数 6 2 5 とを含む。なお、回数券情報 6 2 0 は有効期限を含んでもよい。定期券情報 6 3 0 は、定期券 I D 6 3 1 と、入り口 I D 6 3 2 と、出口 I D 6 3 3 と、料金 6 3 4 と、有効期限 6 3 5 とを含む。ここで、回数券 I D 6 2 1 および定期券 I D 6 3 1 とは、自動料金徴収センタまたは各料金所が送信する回数券情報および定期券情報に与えられた固有の識別番号である。入り口 I D 6 2 2 および 6 3 2 と出口 I D 6 2 3 および 6 3 3 とは、入り口および出口の料金所 I D である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 1 6】

ステップ S 6 1 6 5 において、地図データ合成部 4 は、回数券を使用する処理を行う。具体的には、使用される回数券に対応する回数券情報 6 2 0 に含まれる残り回数 6 2 5 の値を 1 だけ減算する。ここで、残り回数 6 2 5 の値が 0 になった場合には、回数券情報 6 2 0 を削除ないし初期化してもよい。その後、図 3 9 のサブルーチン処理は終了して、図 3 7 の処理へ復帰する。なお、ここでも、定期券の場合と同様に、回数券が使用された旨のメッセージやアニメーション等が表示されてもよい。